



図書館によるミニ新聞「そっとおどけ」は、今月で100号を迎えました。
これからも、利用者のみなさまに楽しんで読んでいただければ、心をこめておどけします。

イベントのご案内

4月

10日(火) 11:00～表のこ
(乳幼児向けおはなし会)
14日(土) 11:00～ま(ま)の箱
(おはなし会)

14:00～★土曜シアター
「四十二番街」(89分)

22日(日) 14:00～職員によるおはなし会

28日(土) 14:00～やまびこ会(おはなし会)

5月

8日(火) 11:00～表のこ
(乳幼児向けおはなし会)

2日(土) 14:00～★土曜シアター
「橋姫」(118分)

20日(日) 10:00～14:00
♥おもちゃ病院

26日(土) 14:00～ごらくとんぼ(おはなし会)

27日(日) 14:00～職員によるおはなし会

★はコメンテ小ホールにて、♥は図書館2階会議室にて、その4はおはなしコーナーにて。
(参加は無料です)

※ 閉館時間 ※

火～土 10:00～19:00

日・祝 10:00～17:00

【4月】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

【5月】

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※ □ はお休み、赤字 は17時閉館、○ は行事がある日です(詳しくは職員にお尋ね下さい)



蔵書点検を終えて

2月に行いました蔵書点検の結果、不明資料は667点となりました。
また、期間中には育児書や赤ちゃんと絵本などの移動も行いました。
お探しの本が見つからない場合は、職員にお尋ねください。

展示コーナー (一般) 「BEST OF BOOKS 2011」 3/29(木)～5/29(火)

2011年度、貸出・予約の多かった図書が勢ぞろいします。
昨年話題になった図書ばかりです。

〈児童〉「童をとったこどもの本」 3/29(木)～5/29(火)

児童文学賞は、日本や外国でさまざまなものがあります。

今回は有名な賞と、その童をとった本を紹介します。

どんな本がどんな賞を受賞しているのか、予にとて読んでみませんか?

4/23～5/12 は こどもの読書週間です



★購入雑誌が
増えます★

「旅の手帖」(旅行)・「社快」(健康)

「オーシャンズ」(男性ファッション)

「天然生活」(生活情報)

「日経トレンディ」

品々



直方市立図書館

TEL 0949-25-2240

FAX 0949-23-3902

ホームページ

<http://www.yumenity.jp/library/library.html>

「Y2K物語」 江國春織:文、立原由香:画
(913.3E)

作着、成立年が未詳のY2K物語は、長い間語り継がれ、読み継がれ、書き継がれてきました。紫式部が「物語の出づ来(はじめの祖)」と称したように、日本の物語はここからスタートしています。日本の物語の原点を美しい版画の挿絵とともにお楽しみください。

「シューカツ!」 石田衣衣:著(F1)

大学3年生の春晴は、仲間とプロジェクトチームを組み、就職活動をスタートさせた。目指すは最難関のマスコミ会社! 極限状態の中で何度も追い越される彼らに、人間の底力を見せつけられた、若者のひたむきさや一瞬のきらめきを、その疑問に込めた作品です。

「どうしてアゲてみえりやの?」

ジョージ・エラ・リヨン:文、リ・アグニル:絵
(K4961)

本書には、二重にアゲた絵や文字が並んでいます。それは、「ダブルビジョン(複視)」の「見え方」。モノが2つに見えたり、らが形に見える目の機能問題です。この絵本は、ダブルビジョンの母の、ジニーが明るく前向きに治療をスタートさせるお話。視力はわるくはないけど、見ることが苦手なジニーの前向きな母が、元気をくわせます。



「メロニアフェア」 宮下奈都:著(F3)

めたらしいことをはじめの日は、気が重いこともありまふね。この物語の主人公おなし。化粧品会社に就職したものの、どこかうつつとした気持ちを待たまふ。けむら、お暮さんや家族、職場の同僚との毎日の中で、自分自身の気持ちに向きあたり、新しいな気があったりして、少しずつ成長していきます。そんな彼女から、スタートするための元気をもらえらかもしれせん。

「はじめてみたころ」

たかぎなおこ:著(726.5Y)

はじめのおつかいやはじめの、おるすばん(ぼかり)でなく、日常のなかであたりまえに行っていることのそれぞれにスタートを切った瞬間があったのです。1947年のたかぎなおこさんが、さまよったはじめのエピソードを、この本に共感して17驚かされた/りしから、何かはじめてに挑戦してみませんか?

「唐津街道を行く」

島村利登:著(N291Y)

唐津街道は小倉を起点とし、赤間を通り博多を経て唐津へ向かう江戸時代の古道です。道沿いにはかつての宿場町や街道の知識が残されておる。著者はその歴史に埋もれた史跡を実際に歩いて記録しています。遠くに行くことだけが旅ではない、身近な風景の中にも新しい発見があり、それまた旅ならではの気づきがあります。車と歩いて小さな旅に出発してみませんか。 好きな人におすめのか、1冊。

「シティ・マラソンズ」三浦しん:著(F2)
バレーナになる夢をあきらめ、1人へ旅したユウ。あそ女性との出会いから街を走ることを始め、バレーマラソンに出場することを決意する。マラソンに出場する何人ものランナーそれぞれに違った物語があるはずだ。人生の新しいスタートラインに立つ人々の3つの物語をどうぞ。

今月号のテーマ
スタート
Start!
春は始まりの季節

「恐竜がくわに夏休み」(はせみねのおお:著 (K913A))

主人公の美亜が5日連続で悪夢に恐竜の夢を見たのが、全てが始まりだった。夏休みがスタートし、学校のプールに通っていた美亜は、同級生の仁や、下級生の子も達も毎晩同じ夢を見ている事を知る。同じ(同級生のビゴジヤヒトと、本当に恐竜が実在するの、夜のプールを見張るのだけがー。恐竜と子ども達のひと夏のファンタジー。



「THE SHIRT & TIE シャツ&タイの教科書」 中村達也:監修(509.2カ)

新生活をはじめの方が多い4月。何かと新調して、着る服も衣替え。こちらはメンズファッションの教科書シリーズの中の1冊です。学生を卒業して社会人になる方、799頁の結び方が何十種類もあって知っているか? スーツの着こなしアドバイスが満載です。シャキとしたスーツ姿は素敵だと思います。

「ひとり暮らし 100人の7月1日家計簿」(365.4J)

4月から新生活が始まり、一人暮らしを始める方も多いのでは? そこで気になるのが毎月の生活費。どれくらいかかるのか気になりませんか? この本では、一人暮らしをしている人の家計簿を月別別、職種別に紹介。こんなはずでは!! という状態にならないよう、自分の生活をシミュレーションしてあげてほしいのがてしよう。

「おまかせツアー」 高島那生:著 (E9134)

ある日、動物園の動物たちには旅行へ出発! ペラシートをつけて飛行機からジャンプ。行き先は風まかせの、おまかせツアー。浜辺に降りたシロクマ、ビルの上には降りたゾウ、ゾウは北極へ... でも園に降りてきた動物たちとはどこか変えて、いたい何かあったのか?... ペンギンが泣い!

「十三回忌」小島正樹:著(F2)

それは始まりに過ぎなかった。当主の妻の一同忌に少女が無残な姿で発見されるという事件が起こる。そして、一同忌には殺された少女の妹が遺体で発見される。妻は自殺ではないのか?! 果たしてこの事件の犯人の意図とは一体...。読み始めたらとまらない! ミステリーが好きな人におすめのか、1冊。

